

～大條家のいにしえに思いを馳せるまち～



坂元歴史探訪コース



①茶室・蓑首城大手門



仙台藩の茶の湯文化・歴史を伝える貴重な遺構。江戸時代末期に大條家が伊達家から拝領した建物で昭和7年にこの地に移りました。

②坂元神社(蓑首城跡)



明治時代に周辺の村社等と合祀され現在の形になりました。境内は桜の名所としても有名で、春には祭りが(令和4年4月3日)執り行われます。

③歴史の小径散策路(蓑首城跡歴史巡り)



堀切(空堀) 大條家御廟
江戸時代に坂元を治めた大條家の居城「蓑首城」の跡を巡る散策路。坂元神社の入口から始まり約40分ほどで巡ることができます。
※徒歩での散策になります。
※案内板に沿って散策ください。

スタート!

『やまもと夢いちいの郷』

約0.8km
徒歩 約12分
自転車 約3分

茶室・蓑首城大手門

約0.2km
徒歩 約3分
自転車 約1分

坂元神社(蓑首城跡)

歴史の小径散策路
徒歩 約40分

坂元神社(蓑首城跡)

約1.2km
徒歩 約18分
自転車 約5分

ゴール! 『やまもと夢いちいの郷』

ゴール!

